

第 525号



たがら



発行 令和5年1月31日
 練馬区立田柄小学校
 校長 伊藤 雄一

練馬区立田柄小学校の
 学校ホームページ
 携帯サイトはこちらから



学びの羅針盤（コンパス）をもつ

校長 伊藤 雄一

「OECD（経済協力開発機構）ラーニング・コンパス（学びの羅針盤）2030」は、誰一人置き去りにしないという切り口で教育界の方向性を示したものです。そこでは、教育の最上位目標として「教育及び社会のウェルビーイング（幸福）」と定義しています。これを言い換えると「みんながそれぞれ幸福を感じられ、なおかつ社会としても幸せを感じられる。実現のために知恵を絞って行動できる人材を育てましょう。」ということになります。

このラーニング・コンパスは世界中の教育者が長い時間をかけて本気で考えたものであり、少なくとも現時点で最も整理された目標と評価されています。「2030」は東日本大震災が起きた2011年から20年後とも関係しています。東日本大震災が起きたとき、世界中から日本の危機を憂い、支援の輪が広がりました。その時の支援の取り組みにおいて、東北の中高生たちが新しい東北・日本の未来に向けて2011年に生まれた子供が20歳になったときの世界を見据え、地球規模の課題に対応するための力を考えました。日本の東北でのこの取り組みが、OECDのラーニング・コンパスと深くかかわっています。

さて、今、学校の教育活動の内容を示している国の学習指導要領で育成することになっている資質・能力（コンピテンシー）は「ラーニング・コンパス」と深く関連しています。具体的に言うと、教科書の知識を「知っている」ことよりも、その背景にある概念を理解し、知識を組み合わせた、深掘りして考えたり表現できる。更には生活の中で「使える」ことを目指しています。

本校では、子供たち一人ひとりが「未来をたくましく切り拓く力」を身につけていくことを目指し、教育活動を展開しています。この力をより具体的に示したのが「ラーニング・コンパス（学びの羅針盤）」です。不安定、不確実、複雑、曖昧な時代を生きる子供たちにとって以下の3つの力が必要不可欠とされています。

- ① 新たな価値を創造する力
- ② 責任ある行動をとる力
- ③ 対立やジレンマに対処する力

これが、「未来をたくましく切り拓く力」となっています。何だか大きな話になってしまいましたが、実は日々の授業においても、この3つの力を育てるような活動を数多く見つけることができます。一方、改善をしていくべき面もあります。子供たち自身が学びの羅針盤（コンパス）をもつことができるよう、来年度に向けて歩みをすすめていきます。

（参考）「未来を切り拓くコンパスとなる力をもとう」秋田喜代美 NEA 教育情報
 「子どもたちに民主主義を教えよう」工藤勇一・菅野一徳 あさま社

2月の行事予定

1	水	安全指導日
2	木	社会科見学(3年) 元気アップタイム
3	金	なわとび月間終
4	土	
5	日	
6	月	家庭学習強化週間Ⅲ始 5時間授業
7	火	ユニセフ集会 入学説明会(1・2年4時間授業)
8	水	
9	木	こえのつばき特別授業
10	金	5時間授業
11	土	建国記念の日
12	日	家庭学習強化週間Ⅲ終
13	月	5時間授業
14	火	
15	水	B時程4時間授業 口座振替日
16	木	たてわり班活動
17	金	5時間授業
18	土	
19	日	
20	月	クラブ活動(最終)
21	火	元気アップタイム たてわり班活動(1~5年) 未来塾(2・3年)
22	水	
23	木	天皇誕生日
24	金	6年生を送る会 お別れ会
25	土	
26	日	
27	月	委員会活動(最終)
28	火	未来塾(2・3年)
1	水	安全指導日
2	木	
3	金	総合・米米プロジェクト発表会(5年)

※2月は予告なしで避難訓練を行います。

■校舎内への入室時刻の変更について

先日の保護者会でもお伝えしましたが、3月1日(水)より、教室の入室時刻が8時15分からとなります。けやき広場と中庭で学年ごとに整列待機し、順に入室します。入室までの待機時間が長くなりすぎないように学校の到着時刻を調整していただきますようご協力をお願いいたします。なお、雨天時はこれまで通りの入室といたします。



初めての毛筆での書き初め

3学期のスタートとして、1月11日に新年書き初め会を行いました。今年の題字は「友だち」です。2学期や冬休みにも練習に取り組みました。体育館を使用し、学年合同といういつもと異なる雰囲気の中、緊張感をもちながら取り組みました。日頃使う半紙より大きな半紙に、とめ・はね・はらいに注意しながら一文字ずつ書き上げました。また、小筆で丁寧に名前を書くことも意識しました。

校内書き初め展では、硬筆の文字の柔らかさや毛筆の筆遣いの迫力を感じながら他学年の作品を鑑賞しました。漢字と平仮名の大きさのバランスや、学年と名前の間隔などを振り返る良い機会となりました。

3年

4年生、社会科見学へ

1月26日(木)に、4年生は社会科見学へ行きました。行き先は、日本科学未来館と中央防波堤埋立処分場です。

日本科学未来館では、グループ行動をしながら日本の最先端技術を駆使した体験コーナーをまわりました。

中央防波堤埋立処分場では、社会科で学習した「ごみの処理」について、不燃ごみや粗大ごみを大きな機械を使って処理する様子を間近で見ることができました。また、埋立処分場の処理のしかたを改めて学び、東京港につくることができる最後の処分場である「新海面処分場」を見学しました。少しでも長く使えるようにするためには、一人一人の取り組みが大切であることを再確認しました。

4年



卒業記念餅つき大会を開催！

1月14日(土)、田柄小学校恒例の卒業記念餅つき大会が行われました。当日は6年生の保護者の皆様も多数参加されました。この行事、田柄小学校ではもう30年以上も続いている伝統行事です。卒業と新年をお祝いする行事として親しまれてきました。コロナ禍で一昨年は残念ながら中止になってしまいましたが、昨年度から「鏡餅づくり」に内容を一部変更して実施しています。なんといっても田柄地域伝統の「千本つき」は迫力があります。5人のつき手がスピーディに次々についていく様子を見て子供たちも驚いていました。6年生は、餅をつく、鏡餅をつくるなど普段はできない体験を実際に行ってみて餅つきの雰囲気をしっかり感じ取ることができました。いつもお世話になっている田柄地域の皆様、元PTA会長の皆様、PTA会長をはじめ役員の皆様、PTAおやじの会の皆様、大勢の皆様のお力添えに感謝いたします。

副校長



桜の伐採について

練馬区では、区立学校の樹木の状態を定期的に点検をしています。このほど、校庭の桜の木1本が点検の結果、倒木の可能性が高まったため、伐採することになりました。職員室側の桜の木です。何十年の間、田柄小学校の子供たちや地域の方に親しまれてきた桜を失うことは大変残念ではありますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。子供たちに、これまでの桜の木とのかかわりに触れ、「ありがとう」の気持ちを伝えたいと思います。

「こえのつばさ・特別授業」

東京都では、コロナ禍で学校生活にさまざまな制約を受けている子供たちに向けて、「見る・聞く・触れる」体験を提供し、笑顔を取り戻してもらうことを目的としたプロジェクトを行っています。今回はその一貫として、声優やナレーション、歌手等で幅広く活躍中の小野友樹(おの ゆうき)さんをお招きし、こえのつばさ・特別授業を実施いたします。当日は、全学年児童がこの授業を受けます。

ユニセフ募金にご協力をお願い

代表委員会の取組で、ユニセフ募金を行います。2月7日(火)には、ユニセフ集会(オンライン)を行い、児童に募金について説明します。是非ご家庭で募金を行う意義について話題に出していただき、賛同していただけたらご協力をお願いします。募金日は2月8日(水)と9日(木)の2日間。募金は登校後、教室で担任に渡すようにしてください。代表委員担当

2月の生活目標

『寒さに負けない体をつくろう』

- *元気に外遊びをしよう
- ・手洗い、うがいをしっかりしよう
- *…たがらっ子宣言7にある項目です。